

## 研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

- ★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。
- ★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。
- ★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p>&lt;研究課題名&gt; 当院における高齢者の自己導尿継続にデバイスが及ぼす影響と指導方法の検討</p>
<p>&lt;研究機関・研究責任者名&gt; 日本大学医学部附属板橋病院 看護部 (研究責任者) 梅田富子</p>
<p>&lt;研究期間&gt; 承認日～ 令和5(西暦 2023)年 5月 27日</p>
<p>&lt;研究の目的と意義&gt; この研究は、適切な自己導尿の指導方法の検討、特に各個人に合わせた自己導尿用の管(カテーテル)を選択ができることを目的としています。 自己導尿を実施する上で、自己導尿用の管(カテーテル)はとても重要なものです。アンケートから管(カテーテル)の選択を行う際に、どのようなことを考慮する必要があるかを明らかにし、結果を自己導尿指導に活かすことで、排尿障害を持つ患者様の生活の質の向上に貢献できると考えています。</p>
<p>&lt;利用する試料・情報の項目&gt; 診療記録より、年齢、性別、自己導尿の間診結果、自己導尿の管(カテーテル)の種類、自己導尿回数的情報を使用いたします。</p>
<p>&lt;対象となる方&gt; 西暦2021年4月1日～西暦2023年4月30日の期間に泌尿器科で自己導尿されている65歳以上の方</p>
<p>&lt;研究の方法&gt; 診療記録などから得られた情報を種類別に分類して分析します。</p>
<p>&lt;お問い合わせ窓口&gt; 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町30-1) 看護部 氏名: 梅田 富子 電話: 03-3972-8111 PHS: 7115</p>